

より良い聴こえを実現する

「補聴器あんしんサポート」

のご案内

はじめに

毎日の生活で音が聴きとりにくいと思ったら、まず耳鼻科専門医を受診されることをおすすめします。補聴器が必要と診断されたら、補聴器販売店にご相談ください。

目次

■ 初めてご利用になる方へ

より良い「聴こえ」のために	3
「聴こえ」の仕組み	4
初めての方の「補聴器あんしんサポート」過程	6
補聴器の効果について	8
補聴器を使いこなすための3つのポイント	10

■ 補聴器を使われている方へ

「聴こえ」の変化	12
より良い「聴こえ」を維持するために	14
使われている方の「補聴器あんしんサポート」過程	16

■ 補聴器を快適に使いたい方へ

「補聴器あんしんサポート」・「パスポート」のご案内	18
---------------------------------	----

補聴器をご購入の前にこんな不安ありませんか？



- ・つけても聴こえないかも
- ・周囲で補聴器を購入したが活用できていない人がいる
- ・使いこなせるか心配
- ・どのくらい聴こえるようになるのかな？

そんな不安をお持ちの方へ

東京メガネ による

「補聴器あんしんサポート」なら

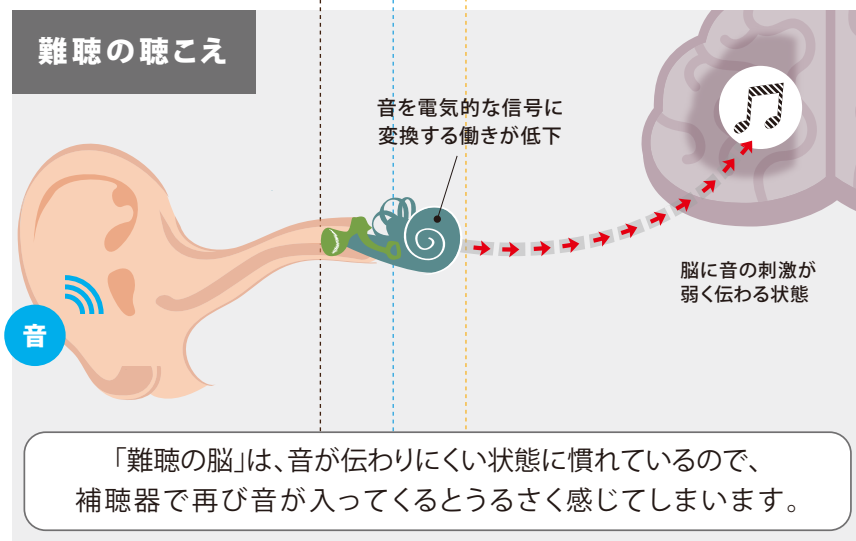
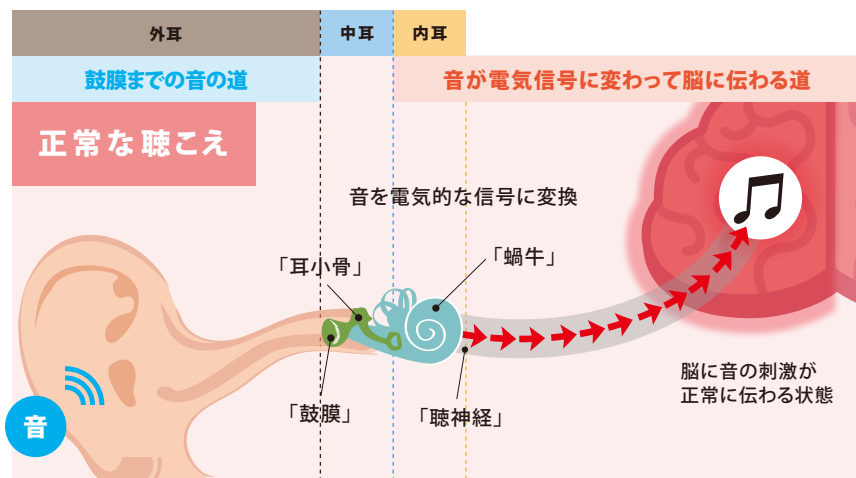
補聴器が「初めての方」も
補聴器を「使われている方」も



不安なく快適な「聴こえ」が期待できます。

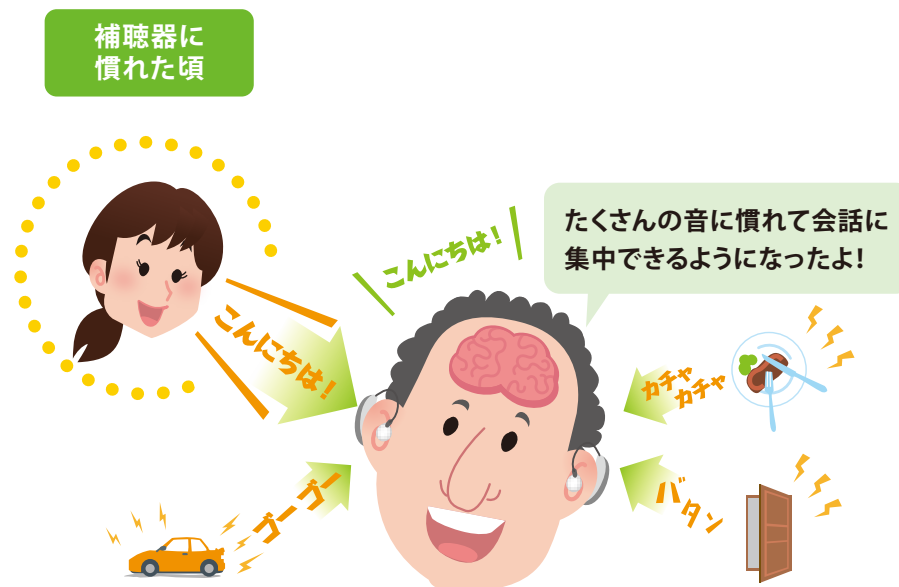
「聴こえ」の仕組み

音を聴いているのは、じつは「脳」です



だから脳が音に慣れることが必要です。

聴こえない状態に慣れた脳を、数ヶ月かけて再び音に慣らしていきます



初めての 「補聴器あんしんサポート」過程

少しずつ補聴器の音量を上げていきます

初めは、少しくさく感じる程度で、効果を実感できる音量を耳に届けます。脳を音に慣らしながら徐々に音量を上げていきます。補聴器を毎日朝起きてから夜寝るまで1日中つけて行います。

どうして1日中つけるの？

1日中つけることで早く脳を再び音に慣れさせることができます。逆に補聴器をつけたりはずしたりしてしまうと脳がどちらの音に合わせていいかわからないので、慣れるのに時間がかかります。

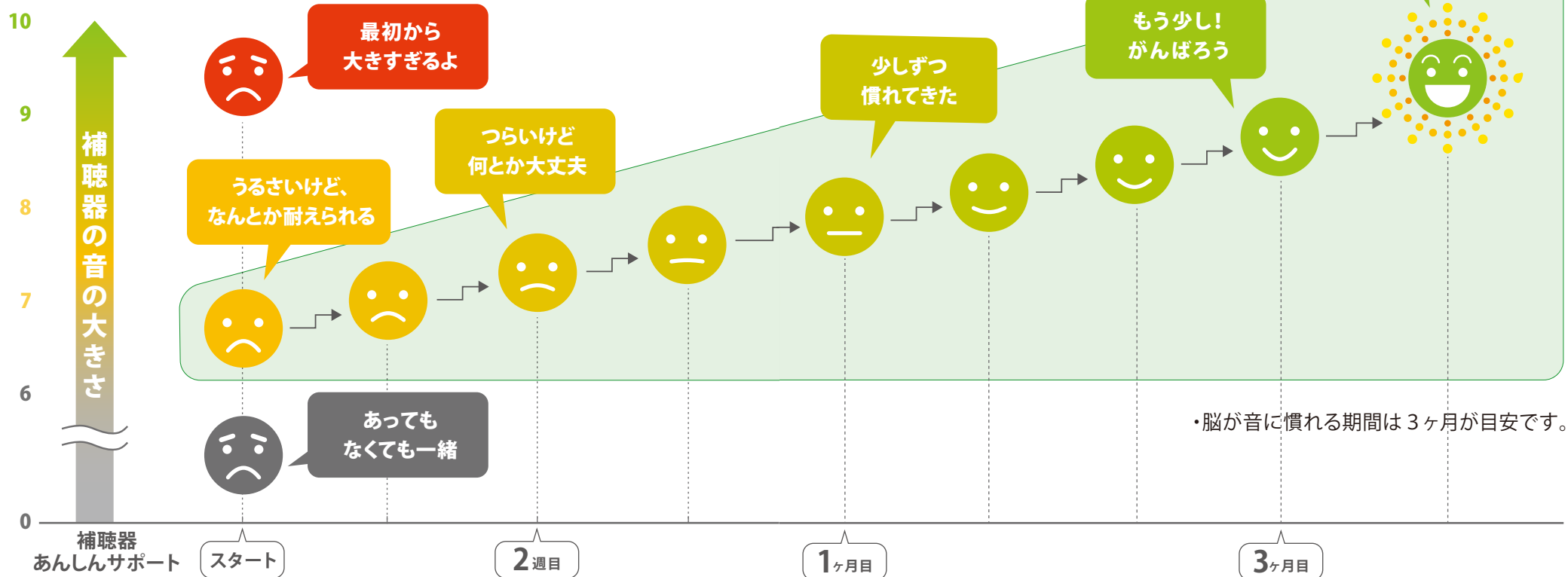
どうして少しずつ音を上げるの？

音の聴こえてこない状態に慣れてしまった脳に、初めから大きな音を入れるのは、とてもつらいことです。だから時間をかけて、少しずつ音量を上げていきます。

アドバイス

初めはつらいかもしれませんが
1日中補聴器をつけてがんばりましょう。

少しずつ
がんばったからできた！



補聴器の効果について

補聴器をつけて、どの程度「聴こえ」が改善したかを知ることが大切です

補聴器の効果はどのように判断するのでしょうか？



メガネの場合は・・・

どのくらい効果があるかは、「視力測定」で判断することができます。



補聴器の場合は・・・

どのくらい効果があるかは2つの「効果測定」で判断することができます。

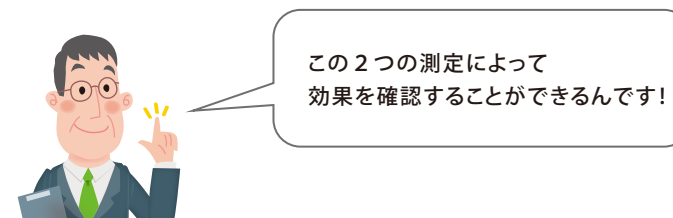
補聴器の「効果測定」について

- どのくらいの「大きさの音」が聴こえるようになったかを調べます。

【音場閾値測定】

- どのくらいの「言葉」が聴き取れるかを調べます。

【音場語音明瞭度測定】



補聴器を使いこなせるようになるために

補聴器の音量を少しずつ上げていき、その都度「聴こえ」の効果を確認しながら、快適に使用できる音量を目指します。

目標となる音量をゴールとして、それに向かって徐々に上げていけば補聴器を使いこなせるようになるんです！



補聴器を使いこなすための 3つのポイント

ポイント 1

毎日、朝起きてから夜寝るまで1日中補聴器をつけましょう。

1日中つけることで脳が音の刺激を十分にあげることができます。



ポイント 2

いろんな場所で補聴器を使いましょう

補聴器をつけ始めの頃は、急にたくさんの音が入ってくるようになるので、行動を制限しがちです。でも、早く慣れるために、補聴器をつけても普段と同じ生活を送りましょう。



新緑の中をサイクリングで



賑わうレストランで



病院の待合室で

ポイント 3

この「補聴器あんしんサポート」に対して、
前向きに取り組みましょう。

ベストな聴こえを続けるのは大切です。

続けるには意欲が必要です。

その時その時の聴こえに、きちんと合わせてこそ補聴器の効果を存分に引き出し、健康に役立てることができます。

ですから、この「補聴器あんしんサポート」に前向きな姿勢で頑張っていきましょう。

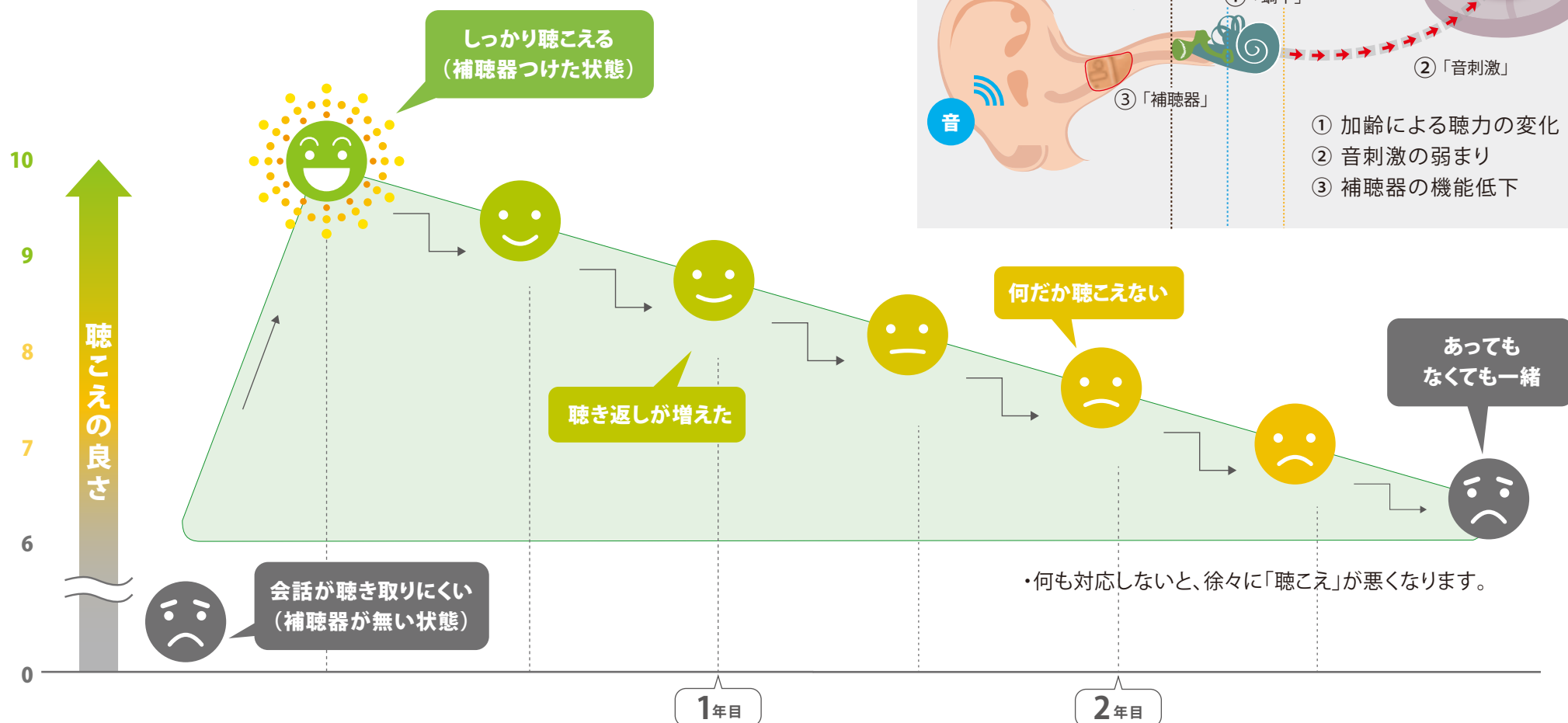
月に1回の来店がおすすめです。
私たちが責任をもって
対応いたします。
一緒にがんばりましょう。

がんばるわ!

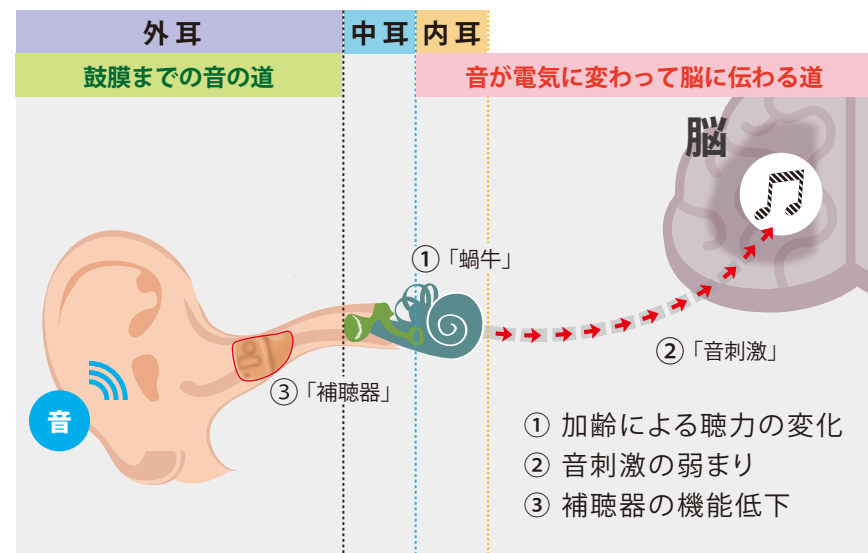


補聴器を使っている「聴こえ」は変化します

加齢による聴力の変化で、音刺激が弱まると、補聴器による「聴こえ」も変化してしまいます。また、補聴器の働き自体が低下することも関係してきます。

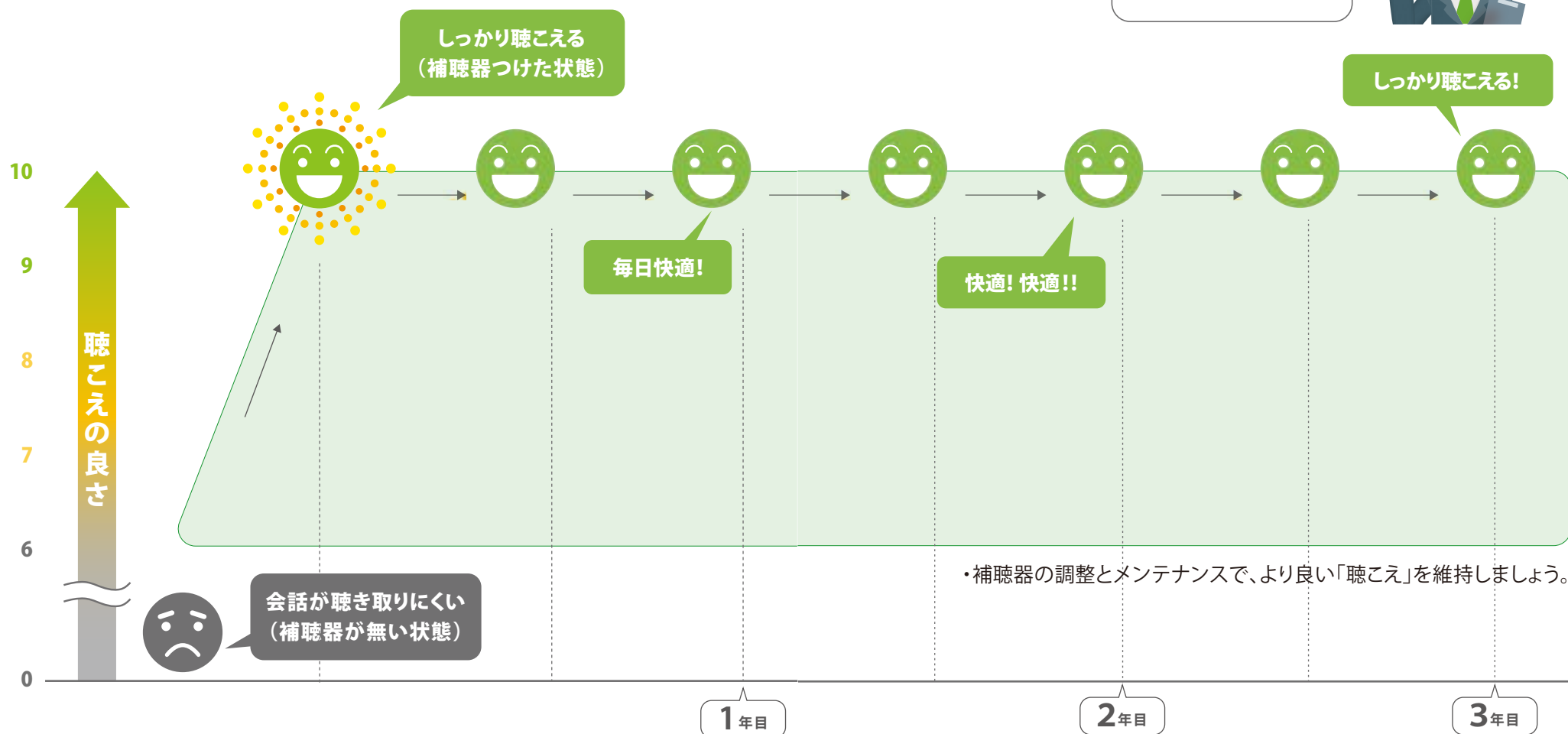
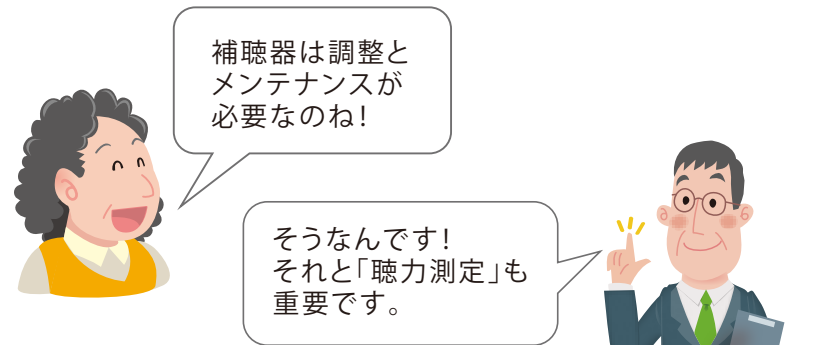


「聴こえ」が変化する理由



「聴こえ」の変化に対応するには

その時々「聴こえ」に合わせた、「補聴器の調整」と、補聴器が正常に機能するために必要な「メンテナンス」、そして耳の状態を確認する「聴力測定」が重要です。



より良い「聴こえ」を維持する4つのサポート

サポート

1

定期的な「補聴器の調整」を行います。

お客様の「聴こえ」や生活環境に合わせて、補聴器の音量や音質を最適化します。



たくさんサポート
してくれるのね。

これなら安心だね！

サポート

2

定期的な「メンテナンス」を行います。

補聴器を快適に使い続けるために、音質や音量に問題がないかをチェックし、専用機器で湿気を取る真空乾燥を行います。さらに、クリーニングで汚れを取り除き、必要に応じて部品の交換も行います。

サポート①②のご来店目安は
1～2ヶ月に1回です



サポート③④は
6ヶ月に1回が目安です



サポート

3

定期的な3つの「聴力測定」を行います。

- ① ヘッドホンから音を聴いて、どのくらい小さな音まで聴き取れるか調べます。【気導聴力測定】
- ② 耳の後ろに当てた器具から音を伝えて、どのくらい小さな音まで聴こえるか調べます。【骨導聴力測定】
- ③ ヘッドホンから流れる言葉を聴き取って、どれくらいハッキリ聴こえるか調べます。【語音明瞭度測定】

サポート

4

定期的な2つの「効果測定」を行います。

- ① スピーカーから出る音を聴いて、補聴器を付けた時と付けていない時の聴こえの違いを調べます。【音場閾値測定】
- ② スピーカーから出る言葉を聴いて、補聴器を付けた時と、付けていない時の、聴き取りやすさを調べます。【音場語音明瞭度測定】

お買いあげ後もずっと安心

補聴器が「初めての方」も、すでに「使われている方」も、補聴器を長く快適にご利用になるには、定期的なご来店が必要になります。

そのため、東京メガネでは「補聴器あんしんサポート」を確実に実行するため、パスポートをお渡ししております。
このパスポートを通して、お買い上げの後もずっと安心をお届けします。

次回ご予約日のメモとして使えます

「次はいつ来ればいい？」がひと目でわかります。
予約の予定を忘れにくくなり、ご家族とも共有しやすくなります。

来店時の内容を記録、情報の見える化に

補聴器の調整内容、聞こえのご相談、機器の状態などを簡単に記録。
スタッフとお客様、ご家族との情報共有ツールとして活用できます。

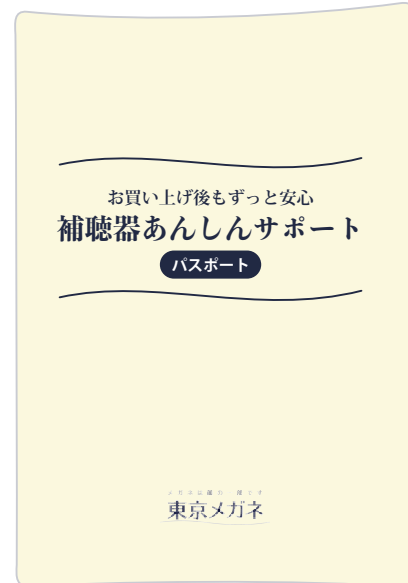
ご家族と一緒にの管理にも便利です

「どんなことをしてもらったのか」「次はいつ行くのか」が記録されるので、ご家族がサポートしやすく、安心につながります。



安心の毎日をお届けします!!

表紙



これなら安心だね!!



次の予定を立てやすいわ!

記録用紙

ご来店日	ご案内記録	次回予約日
○月○日 担当者印		記入例 ○月○日 (火曜日) 13:00



これだったら続けられるぞ!



孫と話すのが楽しみだ!